



地域の団体で盛り上げます

夏の富公祭（富奥公民館）

8月26日(土)に富公祭が開かれました。一番の目玉は、石川県立大学で生産された果物や野菜の販売。旬の実りを手頃な価格で購入できるとあり、長い行列ができていました。また、初登場のパフェはあっという間に完売。県立大のナシやブドウに加え、e- やん製作のつばきオイルが入ったシフォンケーキが使用され大好評でした。野々市生活学校によるフードドライブ、小学生親子を対象としたブルーベリーの収穫・ジャム作り体験も行われ、地域の皆さんでぎわいました。



秋あがりで乾杯！

日本酒「猩々」秋あがり完成記念イベント

野々市生まれの日本酒猩々^{ショウジョウ}季節限定酒「秋あがり」が登場。その完成を記念し、9月2日(土)にぎわいの里のいち 力ミーノにて「日本酒『猩々』と山の恵み&甘美な歌声に酔う」が開催されました。猩々のお供には、イワナの塩焼きなど白山麓の幸をふんだんに使った山の恵み弁当が用意され、40人の来場者は旬の味覚に顔をほころばせました。また、ボーカルユニットgravaによる甘美なハーモニーと情熱的なピアノが会場全体に響きわたり、来場者を魅了しました。



おいしい食事とすてきな音楽で、あっという間の1時間半でした。



市内18園に贈られ、子どもの安全確保に活用されます。

危険な場所が一目で分かる

交通安全マップの贈呈

9月4日(月)、あいおいニッセイ同和損害保険㈱と市が結ぶ地方創生連携協定に基づき、市内保育園やこども園周辺の危険な箇所が分かる「交通安全マップ」の贈呈を受けました。このマップは、同社が保持する自動車走行データを活用し、交通量が多い場所や急減速(急ブレーキ)発生率の高い場所を色の濃さで示したものです。贈呈を受けたのは県内初です。同社金沢支店の富加見支店長は「園児の事故を減らし、守ることに協力したい」と話しました。

Fまちの話題 FOCUS

皆さんの周りの楽しい話題やイベントなどの情報を教えてください。
市民協働課 (☎ 227-6056)

自分で選択し、生活してみよう

こどものまち Bom Bom Town

にぎわいの里のいち 力ミーノで8月20日(日)、21日(月)に「こどものまち Bom Bom Town」が開かれました。ボンボンタウンは、小学生が自分たちで創るまち。疑似通貨「ボンク」が流通し、生活しながら社会のしくみを学ぶことができます。起業するもよし、就職するもよし、ゆっくり過ごすもよし、生活の仕方は自分次第です。

受付時間になると、「商売道具」を両手いっぱいに抱えた子どもたちが続々とまちに入ってきた。気が付くと、バラエティ豊かなお店がずらり。

まちでは選挙も行われます。キャプテンに選ばれたのは、2期目となる縄本せあらさん。「みんなが楽しめるようなボンボンタウンに、絶対にします！」と力強く宣言しました。



野々市へようこそ！待ってました！

第36回 JAPAN TENT

日本各地で学ぶ留学生を石川県に招くJAPAN TENTが8月17日(木)～19日(土)に開催されました。本市では4年ぶりとなる今回は、7人の留学生がホームステイを行いました。各ホストファミリーは限られた時間を充実させようと、観光、水引体験、花火、手巻き寿司など工夫をこらして留学生をもてなしてくれました。また、留学生は2日目に勾玉作りを体験し、市内企業を訪問しました。最終日にはホストファミリーと留学生のすっかり仲良くなった様子が見られました。



別れが寂しくて涙を流す留学生も。すてきな思い出をありがとう！

Tribute to "Big Apple"!

鈴木良雄 Trio feat. 海野雅威

ジャズ界のレジェンド鈴木良雄氏が、9月8日(金)、文化会館フルテでライブを行い、力強くも繊細なベースを響かせました。共演したのは、坂本龍一氏もその才能を絶賛した世界的ピアニスト海野雅威氏と富山県出身で今注目のドラマー海野俊輔氏。互いを認め合う3人による圧巻のパフォーマンスに、来場者はジャズの神髄を味わい醉いしました。また、雅威氏からは「BIG APPLE in NONOICHI」に6回にわたり出演したジャズ界の巨匠ジュニアマンス氏との感動的なエピソードも紹介されました。



3人が出会った時は雅威氏も俊輔氏もまだ学生だったそうです。

アニメーション作成の基本

パソコンでパラパラまんがに挑戦！

8月25日(金)、文化会館フルテでアニメーション作りのワークショップが開催されました。金城大学短期大学部教授の新井浩氏と3人の学生が講師となり、参加した小学生11人の思いを形にする手助けをします。子どもたちはペンタブレットを使い、少しづつポーズをずらした絵を描いては動きを確認していました。また、制作するうちに「この方がいいんじゃない?」「どうやるか教えて！」など、自然と互いに助け合う様子も。時間ぎりぎりまで作品の完成度を高めていました。



力作は、文化会館フルテのホームページで公開中です。



▲視聴は
こちら